

都和中Pride



土浦市立都和中学校
生徒指導部通信 6号
2019.10.1

～今を頑張る～

10月に入ってからも、県南新人体育大会に向けた部活動、合唱コンクールに向けた合唱練習や準備等、生徒がチームや学級のために頑張る姿が見られる毎日です。この時期、様々な活動でみんなが同じ思いをもって、今を頑張っていることが、きっとよい成果につながると思います。それぞれ頑張してほしいと願っています。

登下校について!

10月の完全下校時刻 17:15 (1日(火)～11日(金))
17:00 (16日(火))～31日(木)

部活動後に下校する頃には、あたりが暗くなってきているので、下校時刻を守って安全に下校するよう指導しています。また、不審者への注意も必要な時期です。学校では、不審者への対応として、次のことを指導していますので、ご家庭でもよろしく願います。

- ① 一人での登下校は極力さけること。
- ② 被害に遭いそうになったら、近くの大人に助けを求めること。(近所の家に逃げ込む)
- ③ 不審者らしき人を見かけたら、すぐ警察や学校に連絡すること。
- ④ 休日、一人で外出することを避けること。
- ⑤ 店舗の外トイレや公衆トイレでは不審者がいないか周囲を確認すること、不用意にドアをあけないこと。



「都和の10の約束」 【今月の重点目標】

☆前日に学校の準備をしよう。

今月は、1年の中でも最も過ごしやすく、学習や部活動に全力で打ち込む最適な時期となります。学習用具はもちろん、心と体について早めの準備を進め「実りの秋」を実現していきましょう。

10月の生活目標

「自主的に学習に取り組む学級の雰囲気をつくろう。」
「時間を有効に使おう。」

保護者の皆様へ「衣替え」のご協力をお願いします!

先日、文書にてお知らせいたしました。10月1日より冬服への「衣替え」となります。ご家庭でも以下の点に留意してご協力をお願いいたします。

留意事項 服装 都和中学校「生徒のきまり」より

【男子】

- ① 標準学生服(上下)とする。
- ② 学生服の下には白Yシャツ(中に着るシャツは白)を着用する。
- ③ 靴下は、白・黒・紺・灰色のソックスとする。
- ④ 防寒具は、白・黒・紺・灰色のいずれか一色を基調とした華美でないものとする。

【女子】

- ① 学校指定のものとする。(紺セーラー服・ジャンパースカート)
- ② 靴下は、白・黒・紺・灰色ソックス、黒ストッキング(無地)とする。
- ③ 防寒具は、白・黒・紺・灰色のいずれか一色を基調とした華美でないものとする。

【その他】

- 冬型の名札は所定位置に縫い付けることになっています。
- ※男子・・・ズボンを下げて着用しない。Yシャツズボンから出さない。
- ※女子・・・スカート丈を短くし着用しない。袖のホックを留める。

※9年生は、進路にも影響しますので、普段からきちんとした身なりを習慣づけられるようご協力をお願いいたします。

～今を頑張る～ために・・・「人間は、意識が大事」

人間は、「意識が大事」である。どういう意識で生きているか。それが人生を決定する。その意識は2つに大別できるように思える。主人公意識と被害者意識である。

何事にも「させられている」「してくれない」「すべてを他人のせいにする」のが被害者意識である。これに対し主人公意識は、自分の人生はすべて自分が主人公であり、責任者であるという意識である。この意識に立つ人は、あらゆる事態に、自ずと主体的、積極的に立ち向かっていく。歴史に名をなした人は皆、主人公意識で人生を切り開いた人たちである。

西郷隆盛の言葉がある。「人を相手にせず、天を相手にせよ。天を相手にして己を尽くし、人をとがめず、わが誠の足らざるを尋ねべし」

天に対して誠を尽くしているか。どんな嫌なことがあっても人のせいにならず、自分の誠が足りなかったのではないかと自らに問い、というのである。主人公意識の典型をここに見る。

主人公意識で生きるのか、被害者意識で生きるのか。後者の人に運命の女神が微笑んだ例を知らない。

加えて、心しておきたいことがある。「威張らない」ことである。威張る人は運命から見放される。

次に大事な心得。それは「へこたれない」こと。人生のどのような事態にもへなへなとなつてはいけない。シンプルな言葉だが、人物たる者の要はここにある。



「小さな修養論4」
藤尾秀昭 著
より一部抜粋